

競技注意事項（案）

1. 規則について

本大会は、2020 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に従って実施する。

2. エントリーについて

- 大会当日 14:00-14:15 までに正面玄関にエントリー用紙の提出をもって最終エントリーとする。その際、当日出走選手 8 名のみ記入すること。
- エントリーの際に出場選手が 8 名に満たない大学は、出場を認めない。

3. 招集について

- 第1次招集は大学ごとに正面玄関左手の競技者係にて15時00分から15時20分に行う。代表者1名が番組編成にある各大学の出場選手の組、レーンを確認し、ナンバーに○をつけること。ただし並ぶ際には十分な距離を保つこと。その際、腰ナンバーカード、別ナンバーカードを受け取ること。
- 第2次招集は、15時35分にスタート地点付近にて行う。その際、腰ナンバーカード、別ナンバーカードの確認も行う。万が一、第2次招集に間に合わなかった場合、該当大学はその時点で推薦枠への権利をなくしたものとみなす。
- 招集には必ず選手本人がくること。
- シューズの計測は大学別に正面玄関入り口にて行う。

大学名	関西大学	大阪経済大学	びわこ学院大学
時間	14時15分～30分	14時30分～45分	14時45分～15時00分

以下の時間に計測するレースで使用するシューズを持参すること。代理人での受付は認めるが、必ず、使用するシューズと選手名、ゼッケン番を照会させること。

4. 欠場について

- 当日、欠場者あるいは途中棄権者等の事由により有効記録が8名未満になった大学は、選考会対象から除外される。よって、その他の選手は10000m記録会の扱いとなる。

5. 競技者について

- 同一大学は、同一のユニフォームを着用すること。
- 別ナンバーカードは当日学連が配付するものを使用し、必ず胸部・背部に折り畳まずに明瞭に付けること。
- 腰ナンバーカードは両腰に明瞭に付け、競技終了後各自持ち帰ること。
- ビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器をトラック、及びフィールド内に持ち込むことは禁止する。
- 競技終了後、選手は指示に従って速やかに退場すること。その際、大会本部前の通行は禁止する。

6. 競技用具について

- 競技場の施設及び用具は、大切に使用すること。器具の破損、紛失については、その選手及び補助員の所属する大学より必要代金を徴収する場合がある。

7. 実施方法

- 計時は、写真判定 (1/100 秒) とする。但し、装置の故障などのトラブルが生じた場合、全ての組を手動計時 (1/10 秒) とする。
- 各大学出場 8 名の合計記録 (1/100 秒) で順位を決定する。
- 各組、競技開始より **38 分** が経過した時点で残り 1 周に達しなかった競技者は、その週のフィニッシュラインで競技を中止させる。
- 上記の方法で同記録の場合、第 80 回関西学生対校駅伝競走大会における上位校を上位とする。

8. 開始時刻

- 15 時 50 分スタートとする。

9. 各組の大学別参加人数について

- 各組の大学別参加人数は、以下の通りとする。

	関西大	大経大	びわ学大
第 1 組 (24 名)	8	8	8

10. 競技の中止について

- 気象警報の発令、天変地異等の不測の事態により、競技続行が困難になった場合は、審判長に意見を求め、関西学生陸上競技連盟内で検討をし、大会会長が最終判断を下す。
- 中止になった際の選考方法は、大会要項 13-⑥を参照。

11. 学生補助員について

- 参加校は学生審判及び学生補助員派遣申し合わせに基づき、定められた数の学生審判及び学生補助員を必ず派遣しなければならない。
- 学生審判及び学生補助員の派遣要請があったにも関わらずそれを怠った大学は、以後の関西学連主催競技会への出場を認めない。

12. 競技場使用の注意

- 無観客試合のため、大声での応援は禁止とする。
- 無観客試合のため、横断幕・のぼり・テントなどを配置しないこと。
- バックスタンド、サイドスタンドに関しては使用できない。正面スタンドは各大学割り振られた位置でのみ待機できるものとする。ただし、フィールド内および、正面スタンド下の立ち入りを禁止する。
- 開門については、正面玄関、南東門で 14 時 15 分に行う。ただし、競技場内へ立ち入る

には主催者側が用意した ID が必要となるため、正面玄関にて各自受付付けを済ませること。主催者が用意した ID カードを着用した各大学の最大 15 名【選手・補欠選手・チームスタッフ（監督・コーチ・マネージャー・トレーナー等）】のみ入場可とする。

- 競技場内へ立ち入る際、**競技場保護のためヒール、パンプス等の靴を禁止し、運動靴及びスニーカーを着用する事。**
- 競技場内のゴミ箱の使用は一切禁止する。ペットボトルのみ受付にて回収するが、その他のゴミは各大学で持ち帰ること。

13. その他

- 全競技終了後、各大学は速やか帰宅すること。
- 競技終了後に各大学での集合は認めない。
- 選手の競技中の発病・負傷については、主催者側は応急処置以外の責任を負わない。ただし、2020 年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- 荷物の管理は各自で行うこと。紛失・盗難に関して主催者側は一切の責任を負わない。
- 公園内へのバイクの入場は禁止する。
- 不明な点があれば、大会本部まで問い合わせること。

関西学生陸上競技連盟